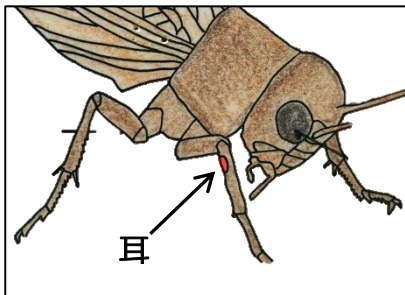


きせつ
季節のいきもの

暑すぎた夏も終わり、彩湖周辺もすっかり秋の気配を漂わせています。この季節の主人公は「鳴く虫」でしょうか。ミニ彩湖に向かう道を歩いていると、あちこちで「コロコロコロリー」や「リーリーリー」など涼しげな虫の音が響いてきます。

コオロギやキリギリスの仲間、(夏には)セミの鳴き声を日々聞いていて、ふと「昆虫の耳ってどこにあるんだろう」と疑問が湧いてきました。鳴くのだから、その音を聞く(感じる)器官はあるはずだ!と。そこで、昆虫の耳はどこにあるのか調べてみました。



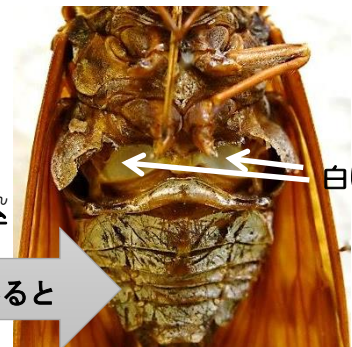
鳴く虫の代表、コオロギやキリギリスなどの耳は、前足の脛節にある



バッタの耳は後ろ足のつけ根に



カマキリの耳は、まん中の足と後ろ足の腹側のくぼみの中にある



めくってみると

セミの耳は腹弁の裏側にある。めくると白い膜があり、ここを震わせることで音を聞いている

この他、コガネムシの耳は頭部のつけ根に、ヤガ(蛾)の耳は羽のつけ根に、トンボの耳は…ない(驚)など、我々人間とは違っておもしろいですね。皆さんもぜひ、自分の好きな昆虫の耳を調べてみてください(A)。



こうざあんない 講座案内(10月)



11月11日(日) ※雨天実施

「オギのミミズづくり」

センターの周りに生える植物「オギ」の穂を集めて、かわいいミミズを作ります。難しいところもあるので、親子で協力して作りましょう。

◇対象：小学生以上の親子

※定員に空きがあれば大人の方だけでもご参加いただけます。

◇定員：30名

◇時間：10:00～12:00

◇持ち物：軍手、園芸用ハサミ、作品を持ち帰る袋(ビニール袋等)

◇参加費：200円



11月17日(土) ※雨天実施

「彩湖周辺の野鳥観察：初冬」

冬の野鳥観察会第1弾、初冬です。極寒の国から渡ってきた冬鳥を、講師の先生と一緒に観察します。どんな鳥が渡って来ているのか、ぜひ見に来てください。

◇対象：どなたでも(小学2年生以下は保護者同伴)

◇定員：20名

◇時間：10:00～12:00

◇持ち物：双眼鏡(貸出可)

◇参加費：50円 ※冬の観察会は、マイクロバスで彩湖周辺を移動します。



11月25日(日) ※雨天中止

「いきもの探検隊：秋」 ※事前申込み不要(当日先着順)

センター周辺で冬越し準備中のいきものを探しましょう。

◇対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴)

◇定員：30名程度

◇時間：10:30～12:00(10:20に玄関前集合)

◇持ち物：水筒、動きやすい服装

◇参加費：無料



★申込方法：彩湖自然学習センターへ電話にてお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。なお、お申込みは講座の1か月前の10時から受け付けています。

※問い合わせ・受付時間：Tel:048-422-9991 10:00～16:30

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページをご覧ください。

(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)